

「Withコロナ」でヘルシーライフ!

保健だより

令和5年1月
本巣松陽高校
保健室(島崎)

『いのちの授業』を行いました

テーマ:「いのちの理由 ～コウノドリ現場から、あなたへ～」

12月15日(木)岐阜県総合医療センター新生児内科医長の寺澤大祐先生をお招きし、講話を全クラス及び自宅にLIVE配信しました。NICUで赤ちゃんの命を救うことに全力で向き合う寺澤先生のメッセージに真剣に耳を傾け、「生きていることの意味」「いのちの理由」「平凡な奇跡の積み重ねへの感謝」などを考える機会になりました。みなさんの感想を紹介します。(裏面に続きあり)

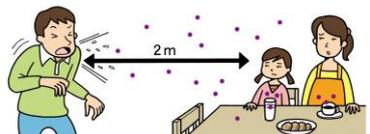
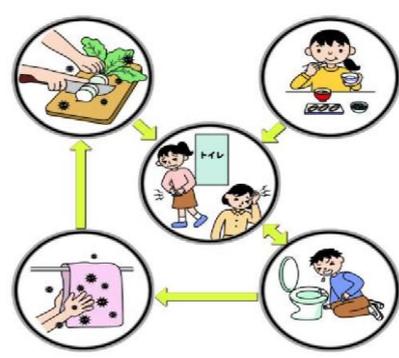
生徒の感想 Part1

- ・「平凡な奇跡」という言葉が印象に残った。生きているってすごいなあ
- ・最近悩みがたくさんあり苦しいと感じていたが、自分はダメだと思うのが一番良くないと聞いて、失敗も学びだと思って次に挑戦したい。
- ・今まで自分のためだけに勉強していたが、社会人になったら知らない誰かのために学んでいかなければいけないことを知れて良かった。
- ・シャボン玉の歌の意味を知って深い歌だなあと、聴いていて泣けた。



インフルエンザの流行がはじまりました

厳しい寒さ・乾燥とともに、冬の感染症の流行が本格化します。
県内では、『インフルエンザ流行シーズン入り』と『ノロウイルス食中毒注意報』が発令されました。
朝の健康チェックを行い、「体調がいつもと違う」と感じたら自宅待機してください!

ウイルス	インフルエンザ	感染性胃腸炎(ノロ)
	粘膜や唾液に含まれる	便や嘔吐物に含まれる
感染経路	<p>○感染者の咳やくしゃみに混じって飛び散り、空気と一緒に体内に入り込む。</p>  <p>○咳やくしゃみで手に付いたウイルスがドアノブなどに付着し、別の人が触った手から、口や鼻を通じて体内に入る。</p> 	<p>○ウイルスの蓄積した加熱不十分な二枚貝を食べる。</p>  <p>○感染者の便や嘔吐物に混じり、人の手を介して、体内に入り込む。ウイルスは1~2週間は便中に排出される。</p> 

インフルエンザ・感染性胃腸炎などは出席停止の手続きが必要です

インフルエンザ

発症したあと5日を経過し、かつ、解熱したあと2日を経過するまで出席停止です。

感染性胃腸炎・流行性嘔吐下痢症

医師が感染のおそれがないとするまで（下痢・嘔吐等の症状が回復し、全身状態が良くなるまで）出席停止です。

出席停止の手続き

治癒し、登校後1週間以内に本校様式の報告書(保護者記入)を担任へ提出してください。

医療機関や調剤薬局でもらった書類が必要になりますので、処分せずに保管してください。

(医師が記載した証明書も可。有料になることがあるためご注意ください。)

報告書は保健室や職員室で受け取ることができます。また、本校のホームページからもプリントアウトできます。

(注) 発症日(0日目)は
発熱した日

※コロナとは発症日のカウント
の仕方が違います！

感染対策の基本「換気・手洗い・マスク・加湿」を大切に！

インフルエンザにかかったら

登校
できません

小学生以上では、「発症したあと5日を経過し、かつ、解熱したあと2日を経過するまで」出席停止です。

0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
発症		解熱	1日目	2日目		登校OK	
発症			解熱	1日目	2日目	登校OK	
発症				解熱	1日目	2日目	登校OK

NICU で働く寺澤大祐 Dr が語る

いのちの授業：「いのちの理由 ～コウノドリの現場から、あなたへ～」

生徒の感想 Part2 <進路関係編>

- ・NICU という場所は一瞬の間も許さない厳しい場所だと思ったが、看護師の方が赤ちゃんの眼が開いたら、すぐに写真に撮って医師に報告していて、温かくて素敵な場所だなと思った。(助産師志望)
- ・障がいのある人を「普通」に変えようとしたり、「治そう」とするのではなく「支える」という考えを持ちたいと思った。(障がい児教育志望)
- ・子どもの儚さ、繊細な命を感じる事ができた。一人ひとりの人生を輝かしいものにできるよう勉強していきたい。(保育士志望)

